

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小



桃二

— 学校便り —

<教育目標>

- ◎ 考える子
- 思いやりのある子
- 元気な子



～開校102周年～

令和6年2月29日(木)

No. 14 (3月号)

中野区立桃園第二小学校

校長 山崎 義弘

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

令和5年度の成果

校長 山崎義弘

桃の花が咲く頃となり、あと数日で、子どもたちは卒業・進学、進級を迎えます。学校だより5月号でお示した通り、今年度は、下記の4点をキーワードとして取り組んでまいりました。子どもたちが、学校に登校することを楽しいと感じ、日々の生活・学習の中で「わかった」「できた」を体験して達成感や成就感を抱き、自分を好きになり、自分の可能性を信じ、自信を深めていたらうれしく思います。

保護者・地域の皆様、同窓会の皆様、本校関係者の皆様の温かいご理解とご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。今年度の教育活動を振り返り、成果と課題をまとめ、さらなる充実に向けて計画してまいります。子どもたちが次年度へ夢と意欲をもって臨めるよう、全教職員で励んでまいります。引き続き、ご支援ご協力をいただけますよう、どうぞよろしく願っています。

教科の授業地区公開講座…授業は、子どもたちの達成感・自己肯定感の向上のために最も大切だと考えます。「主体的・対話的で深い学び」を全学級の授業で実現し、子どもたちが「なぜ？」と考え、自分の力で、友達と協力して問題解決する力を育成したいと授業改善に全力で取り組んでいます。それについて、1月13日(土)に保護者・地域の皆様に公開・発表し、さらなる改善につなげたいと考えました。講演会のお話と併せて、本校の取組に対し、多くの保護者・地域の方から、好評をいただきました。

アダプティブ・ラーニング…積極的にICTを活用して「個に応じた指導(アダプティブ・ラーニング)」に取り組み、子どもたち一人ひとりに応じた最適な学びを行いたいと考えています。取組の一つであるデジタルドリル「ナビマ」の活用は、これまでもご報告した通りです。

子どもの行動の背景・理由を一生懸命に考えます…子どもたちのつまずきや困り、問題となる行動の背景・理由・原因の理解に徹底して努めることで、子どもたちの自己肯定感を高め、発達特性による二次障害を防止したいと考えています。子どもたちへのアンケート結果を見ると、「自分によいところがある」と答えている子どもが90%近くいます。日本は、自己肯定感の低い子どもが多いと言われていた中、このような数値となり、成果を感じます。

モモニーランドをつくろう!…子どもたちが、自分たちの願いや目標をもち、そのために力を合わせて活動する機会をつくりたいと考え、モモニーランドを子どもたちみんなで作りました。学校だより1月号でお知らせしています。子どもたちはやり遂げた満足感で一杯でした。子どもたちが、自分たちの居場所の一つである学校を、自分たちの力でよくしていこうとする意志をもてるよう進めていきたいと考えます。

毎日の授業こそが、子どもたちの達成感・自己肯定感の向上のために最も大切です。授業改善に全力で取り組んでいます。



2月5日に雪が降りました。6日の中休み、子どもたちみんなで雪遊びをしました。冬を感じ、みんな笑顔でした。

子どものために 子どもとともに 保護者・地域とともに歩む 桃二小

桃二

— 学校便り —

<桃二小ホームページ> <http://nk-momo2-e.a.la9.jp/>

令和5年度 桃園第二小学校のキーワード

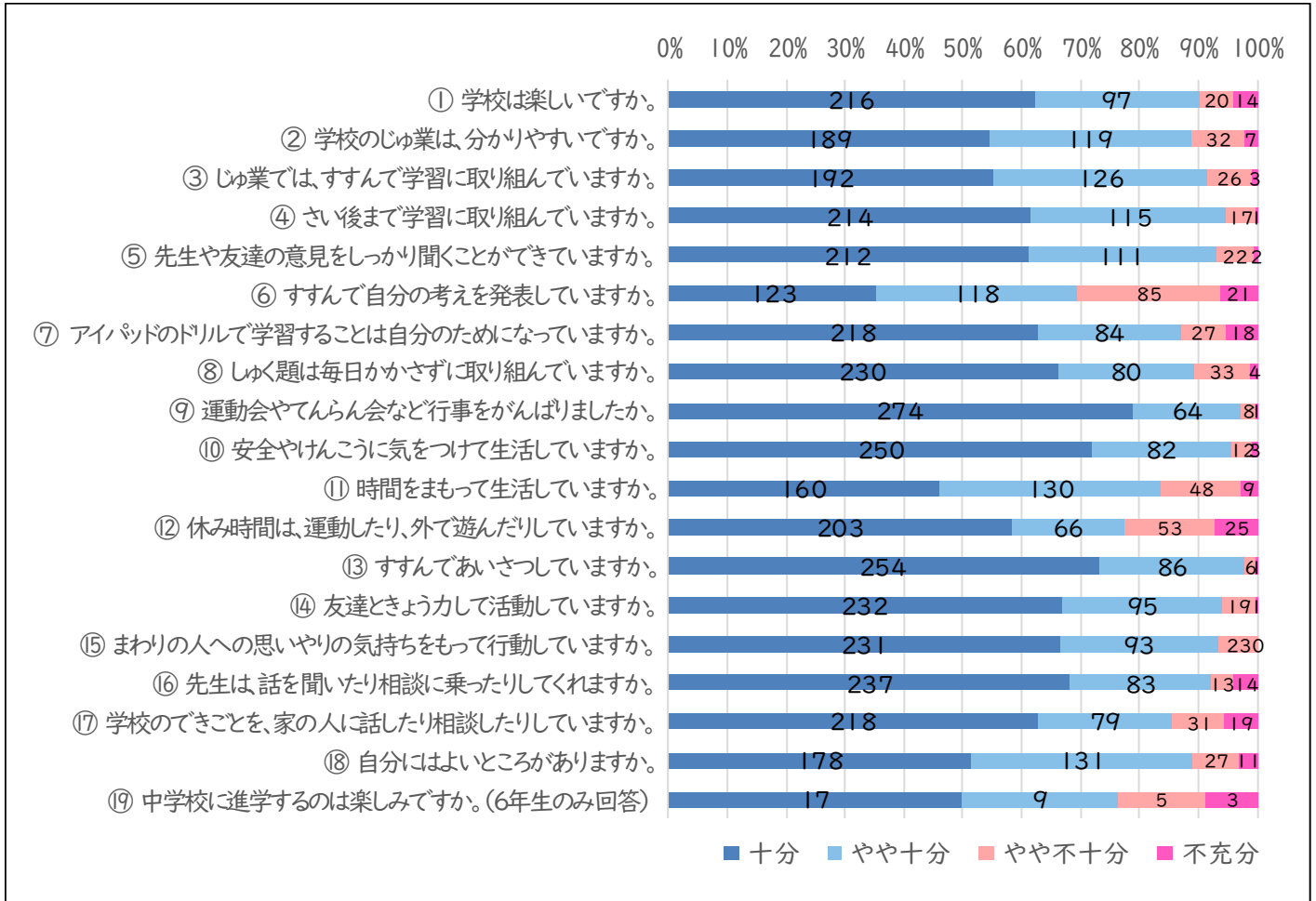
「教科の授業地区公開講座」

桃二小ホームページ

子どもたちの想い

令和5年12月実施 回答数347


令和5年12月に、子どもたちにアンケートを行いました。多くの項目で、「十分」「まあ十分」といった回答が9割に達したことをうれしく思っています。これからも、子どもたちを主体とし、子どもたちが楽しく満足できる学校を目指してまいります。「すすんで自分の考えを公表していますか」が7割台にとどまっています。自分の考えをもって表現・発信する力は、子どもたちの将来に必要な力ですので、対策していきたいと考えます。



教科の授業地区公開講座・道徳授業地区公開講座 講演会

1月、2月の学校公開では、授業を公開して本校の取組をご覧いただくとともに、学力の向上、心の教育について、講師の先生をお招きし、保護者・地域の皆さんと一緒に学ぶ機会をもちました。

令和6年1月13日(土) 教科の授業地区公開講座



研究テーマ
主体的・対話的で深い学びを実現する算数科授業の創造
～根拠をもって学びに向かう児童の育成～

T: 「なぜ？」を問い続ける
C: 根拠を図や式などを用いて説明する

説明の評価が出来るか
子どもに「なぜ？」と問われたら

1. 教材の本質を理解する努力
2. 既習事項を元にした子どもの実態を把握・分析する力
3. どのような方法で授業を進めるか、学習過程を構築する粘り強さ
4. 課題を醸成するための問題提示の工夫

「なぜ？」を考えることが楽しい子どもを育てる

元東京都算数教育研究会会長 山崎 憲 先生

「なぜ？」が分かる学校を目指す。そのためには、「なぜ？」が沸く学校環境をつくり、「なぜ？」を考えることが習慣となるようにする。教師が「なぜ？」を子どもたちに問い続ける。子どもたちは、根拠を図や式などを用いて説明する。桃園第二小学校は、このことに取り組んでいる。

令和6年2月17日(土) 道徳授業地区公開講座



令和6年2月17日(土)道徳授業地区公開講座講演会

「子育てと親子関係の心理学」

小野寺 敦子
目白大学心理学部教授・臨床発達心理士
NPO法人フレンズスクエア代表
新宿区特別巡回指導リーダー

★著書
手にとるように発達心理学がわかる本(かんき出版)
小学生のことがまるごとわかるキーワード66(金子書房)
パパのための発達リソース(講談社)

子育てと親子関係の心理学

目白大学心理学部教授 小野寺敦子 先生

小学生にとって大切な発達課題は、「基本的信頼」の基に、「やればできる」という体験を積んで「技能を身に付けよう」「学ぼう」「技術を向上させよう」という「勤勉性」をもつこと。そのために大切なのは、「自尊感情」と「立ち直り力(エゴ・レジリエンス)」。

令和6年度の教育活動に向けて

学校では、教職員による自己評価、子どもたちや保護者の皆様のアンケートの結果、保護者・地域の皆様からいただいた行事等のご感想、学校評議員会のご意見等を参考にしながら、今年度の教育活動を評価し、改善策を練るとともに、中野区教育委員会の方針を踏まえ、令和6年度の教育活動を計画しています。現時点での予定・計画についてお知らせいたします。

1 「思いやりのある子」から「心豊かな子」へ 元気であるとともに「しなやかな子」へ

中野区教育ビジョン（第4次）には、中野区の教育理念と中野区の教育が目指す姿が次のように示されています。

教育理念 「一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力を育む」

- ◆ 子どもたちは自分の可能性を伸ばし、豊かな人間性・社会性や確かな学力、健康・体力などの「生きる力」を身に付けている
- ◆ 一人ひとりが学校や地域のつながりの中で自分らしく学んでいる

教育の目指す姿

- ◆ 自らの力で道を切り拓く、進取の気概をもっている
- ◆ 多様性を認め合い、思いやりにあふれている
- ◆ 公共の精神に基づき、共に社会をつくっている
- ◆ 家族、わがまち、祖国を愛し、国際社会の中で人とのつながりを大切にしている

本校では、これまで、「考える子」「思いやりのある子」「元気な子」を育成することを学校の教育目標としていました。中野区教育ビジョンを踏まえるとともに、子どもたちの未来を見据えると、これからの時代を生きる子どもたちにとって、「思いやり」とともに、「進取の精神」「多様性を認める心」「社会性」を含めた心の豊かさが必要になると考えます。また、予測困難な時代に生きるには、柔軟に適応して回復する「しなやかさ」が大切です。そこで、令和6年度の教育目標と目指す子ども像を次のように考えています。

令和6年度 桃園第二小学校の教育目標

中野区教育委員会の教育理念「一人ひとりの可能性を伸ばし、未来を切り拓く力を育む」を踏まえ、子どもたちが、学校や地域のつながりの中で自分らしく学ぶことを通して、自らの可能性を伸ばし、確かな学力、豊かな人間性や社会性、心身の健康・体力といった「生きる力」を身に付けた「考える子」「心豊かな子」「元気な子」を育成する。

・考える子……確かな学力を身に付けている子

個別最適な学びと協働的な学びの中で、基礎的、基本的な内容を基盤に、興味・関心を高めて思考力・判断力・表現力を身に付けて、主体的・対話的に学ぶ子

・心豊かな子……豊かな人間性・社会性を身に付けている子

「中野区子どもの権利に関する条例」を踏まえて自他の生命を尊重するとともに、豊かな感性と優しい心で多様な他者とかかわり、互いのよさを認め合い高め合える子

・元気な子……心身の健康・体力を身に付けている子

運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上に努めるとともに、困難を柔軟に受け止めて適応し、乗り越え、回復しようとする子

2 特別支援教室 巡回指導拠点校としてのスタート

令和6年度から、中野区の巡回指導拠点校が再編されることは令和5年12月22日のお手紙でお伝えした通りです。令和6年度より、桃園第二小学校は、中野区における巡回指導拠点校となります。

特別支援教室は、区内小学校全校にあり、本校ではコスモスルームと呼んでいます。特別支援教室では、子どもたちが、学校生活をのびのびと過ごせるよう、困り感に対する対処法を身に付けたり、得意な力を伸ばし

たりするための指導を行います。

特別支援教室の指導は、拠点となる学校から専門の教員が各校を巡回して行います。特別支援教室の指導を行う教員を「巡回指導教員」と呼び、巡回指導教員が在籍する学校を「巡回指導拠点校」と呼んでいます。

桃園第二小学校は、これまで、巡回指導拠点校の塔山小学校から巡回指導教員が来校して、コスモスルームでの指導を行っていました。令和6年度からは、本校に「巡回指導教員」が在籍し、本校のコスモスルームと、白桜小学校、令和小学校の特別支援教室を巡回することになります。

コスモスルーム在籍の子どもたちは、来年度から、塔山小学校の教員ではなく、桃園第二小学校の教員と授業を行うこととなります。

3 学級編成

低学年の頃より、多くの友達、多くの教員と触れ合うことで、様々な考え方に触れて多様性を尊重する態度、互いのよさを認めて協働する力を育みたいと考えます。そこで、全学年・全学級において、進級の際は、新たに学級編成（クラス替え）を行います。

4 令和6年度の主な行事予定

3月9日の保護者会で予定として、新年度4月の保護者会で決定版としてお配りします。

4/ 8 (月) 始業式、入学式	10/15 (火) 後期始業式
4/12 (金) 第1回保護者会・学校説明会	10/23 (水) ~25 (金) 5年生軽井沢移動教室
5/11 (土) 土曜授業①・学校公開① 引き渡し訓練	11/ 9 (土) 土曜授業③・学校公開④
5/25 (土) 運動会	12/13 (金) ~14 (土) 学芸会(保護者鑑賞14日)
6/ 8 (土) 土曜授業②・学校公開② 移動教室説明会(6年)	12/17 (火) ~12/24 (金) 個別面談 (18、23日は除く)
6/20 (木) 開校記念日※学校は授業日です。	12/26 (木) ~1/7 (火) 冬休み
7/ 1 (月) ~3 (水) 6年生日光移動教室	2/ 8 (土) 土曜授業④・学校公開⑤
7/12 (金) ~7/23 (火) 個別面談(17、19日は除く)	3/ 7 (金) 保護者会 学校公開⑥(4・5校時)
7/22 (月) ~8/31 (土) 夏休み	3/24 (月) 卒業式
9/13 (金) 保護者会 学校公開③(4・5校時) 移動教室説明会(5年)	3/25 (火) 修了式
10/11 (金) 前期終業式	3/26 (水) ~ 春休み

- ※ 令和6年度の土曜授業は4回です。学校公開は、土曜授業日と、9月3月の保護者会の日の4・5校時に行います。
- ※ 学芸会と展覧会は隔年で行っています。令和6年度は学芸会を行います。
- ※ 運動会は令和5年度と同じように、土曜日1日で行います。

5 4月当初の予定

曜日	木	金	月	火	水
日	4	5	8	9	10
予定	春休み		新学期 登校時刻は8:15		
	新6年 前日登校 登校時刻 …9:00	新2~6年 始業式 新1年 入学式	新2~6年 4時間授業 給食あり 新1年 3時間授業 給食なし	新1~6年 給食あり	
下校時刻	新6年…11:00	新3~6年…9:15 新2年…10:45 新1年…11:40	新1年…11:40 新2~6年…13:15	新1年…12:40 新2~4年…13:15 新4年の代表委員と 新5・6年…14:15	

6 週の生活時程

令和6年度の生活時程は、次のページのように計画しています。大きくは今年度と同様です。変更点は下記の通りです。3月9日の保護者会で予定として、新年度4月の保護者会で決定版としてお配りします。

- 児童の登校時刻は今年度と同じです。

登校時刻 8:15

- 中休みを20分にします。感染症予防のための手洗いの時間として、コロナ禍以前より5分長く設定していました。手洗いをする習慣が子どもたちの中に定着したので、元に戻します。その分全体の時程が早くなり、下校時刻が今年度より5分早くなります。

- B時程の設定日を増やします。夏・冬の長期休業前の個別面談期間に、面談時間を十分に取つつ、子どもたちの授業時数を確保できるよう、B時程の日を設定します。また、前・後期末の時期に学習状況を評価する時間を十分に確保するため、B時程の日を設定します。詳しくは、毎月の学年だよりでご確認いただけるようにします。

- B時程での授業等の開始時刻は次の通りです。

1校時 8:20~
 2校時 9:10~
 中休み 9:55~(15分)
 3校時 10:10~
 4校時 11:00~
 5校時 11:50~
 給食 12:35~
 6校時 13:25~

曜日	月	火	水	木	金	土	月~金
時刻	A時程		水曜時程	A時程		土曜時程	B時程
8:05	開門 8:00		児童教室入室 8:05	児童登校時刻 8:15			
8:10	8:10~8:20 児童は身仕度・読書 教員は出欠確認						出欠確認・健康観察 8:10~8:20
8:20	学びタイム	全校朝会 体育朝会	学びタイム/ プレイタイム	学びタイム/ プレイタイム	児童集会 縦割り班 音楽朝会	学級	1校時 8:20~9:05
8:35	移動・準備 8:20~8:25 活動 8:25~8:35 片づけ・移動 8:35~8:40						
8:40	健康観察・連絡						
8:45	1校時					1校時 8:45~9:30	5分休み・移動
9:30	5分休み・移動						5分休み・移動
9:35	2校時					2校時 9:35~10:20	中休み・移動(15分)
10:20	中休み・移動(20分)						中休み・移動(20分)
10:40	3校時					3校時 10:40~11:25	5分休み・移動
11:25	5分休み・移動						5分休み・移動
11:30	4校時					4校時 11:00~11:45	帰りの挨拶・下校
12:15	給食						下校完了 11:40
12:55	昼休み		(4時間授業日) 帰りの会 下校完了 13:05		昼休み		5分休み・移動
13:15	読書タイム	清掃	5校時 授業委員会 活動 13:10~13:55 下校完了 14:10	5校時 クラブ活動 13:10~14:00 下校完了 14:15	研究授業 13:10~13:55 研究授業の児童 下校完了	清掃	5校時 13:25~14:10
13:30	5校時					5校時	5校時 13:25~14:10
14:15	6校時 通学授業 14:20~15:05	6校時 委員会 活動 14:25~15:10	6校時 クラブ 活動 14:25~15:15	6校時 通学授業 14:20~15:05	6校時 通学授業 14:20~15:05	6校時 通学授業 14:20~15:05	6校時 通学授業 14:20~15:05
14:20	6校時 帰りの会・下校 下校完了 14:20		6校時 帰りの会・下校 下校完了 14:20	6校時 帰りの会・下校 下校完了 14:20	6校時 帰りの会・下校 下校完了 14:20	6校時 帰りの会・下校 下校完了 14:20	6校時 帰りの会・下校 下校完了 14:20
14:30	算数道場①	算数道場②	算数道場③	算数道場④	算数道場⑤	算数道場⑥	算数道場⑦
15:05	算数道場⑧	算数道場⑨	算数道場⑩	算数道場⑪	算数道場⑫	算数道場⑬	算数道場⑭
15:10	算数道場⑮	算数道場⑯	算数道場⑰	算数道場⑱	算数道場⑲	算数道場⑳	算数道場㉑
15:15	算数道場㉒	算数道場㉓	算数道場㉔	算数道場㉕	算数道場㉖	算数道場㉗	算数道場㉘
16:20	16:35 教職員勤務終了						
16:35	18:30 留守番電話開始						
18:30							

<特別授業> 2・3・4年生 馬頭琴音楽鑑賞

2月15日に体育館で、「スーホの白い馬」の朗読劇と馬頭琴の演奏を聴きました。モンゴルの風景や登場人物の心情が朗読と音楽によって豊かに表現されました。子どもたちは、集中して静かに聴き入っていました。演奏の後で、モンゴルの文化や生活についてお話を聴きました。最後に、馬のひづめの音や、いななきを表現した音楽を聴きました。子どもたちはとても感動し、大きな拍手を送っていました。



3月の予定

1	金	6年生を送る会
2	土	
3	日	
4	月	あんぜんデー 委員会活動
5	火	
6	水	4時間授業（全学年）
7	木	B時程 中野打越保育園との交流（1年）
8	金	3. 11朝会 水曜時程 中野ここあ保育園との交流（1年） 保護者会（1・2・3年）13:35～14:25 （4・5・6年）14:30～15:20
9	土	
10	日	
11	月	卒業式会場準備（5年）
12	火	
13	水	
14	木	5時間授業（全学年） アルテ子どもと木幼保育園との交流（1年）
15	金	児童集会
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	卒業式予行
20	水	春分の日
21	木	給食終了（全学年）
22	金	卒業式（6年）
23	土	
24	日	
25	月	修了式 4時間授業（1～5年）
26	火	春季休業日開始

3月の避難訓練は予告なしで行うため、掲載していません。



特別支援教育コーディネーター

今年度も本校の特別支援教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。子どもたちが学習や生活で困り感を感じる時は、何らかの原因があります。その困り感がどういった面から来ているのか、原因を明らかにし、適切な支援ができるよう、月1回の特別支援教育校内委員会を中心に、全職員で子どもを見守っています。これからも、一人ひとりの子どもが、気持ちよく学習や生活がしやすくなるよう、特別支援教育の充実を図ってまいります。

学校評議委員会報告

2月9日（金）に、第3回の学校評議委員会を行いました。副校長、教務主任、研究主任、生活指導主任、特別支援教育コーディネーターから、今年度の重点的な取組の成果と課題についてお話をさせていただきました。評議員の方からは、子どもたちの主体性を生かした取組や、充実した体験活動などについてのお褒めの言葉をいただくとともに、ICTを活用した学習や、特別支援教育についてご質問をいただきました。教育活動や子どもたちを取り巻く環境などについてお話しする有意義な時間となりました。



春季休業日・次年度始業式

教務主任

春季休業日は、3月26日（火）から4月7日（日）までです。春休みの過ごし方や校庭開放については、後日配布する「春休みの過ごし方」をご覧ください。

令和6年度始業式は、令和6年4月8日（月）です。開門は、8時です。8時15分までに登校します。登校後、子どもたちは今年度の待機場所に整列します。雨天の場合は、新学年の靴箱前に整列します。

下校は、9時15分頃を予定しています。持ち物等詳細は、学年便りをご覧ください。

◎今月の生活目標

「1年間のまとめをしよう」

生活指導主任

今の学年で過ごすのも残り1か月になりました。1年間の生活の振り返りをするとともに、次の学年が気持ちよく使えるよう、1年間の感謝の気持ちを込めて教室をきれいにしていきます。ご家庭でも1年間の生活を振り返り、がんばったところ、さらに良くしていきたいところなどを話題にし、次年度に向けて目標を立てていけるようご支援ください。今年度1年間、子どもたちの安心・安全な生活へのご協力をいただきありがとうございました。